

尼崎市の臨時休業期間における学びの保障に向けた取組

～教育用PC環境10人に1台の自治体の挑戦～

尼崎市教育長 松本 眞

日時：2020年6月12日（金）

人口約45万人の中核市。

南部に工業地域、中央部に商業地域、北部に住宅地が広がる形で発展。

平成28年には、市制施行100周年を迎えた。

近年は人口増加にも転じている。

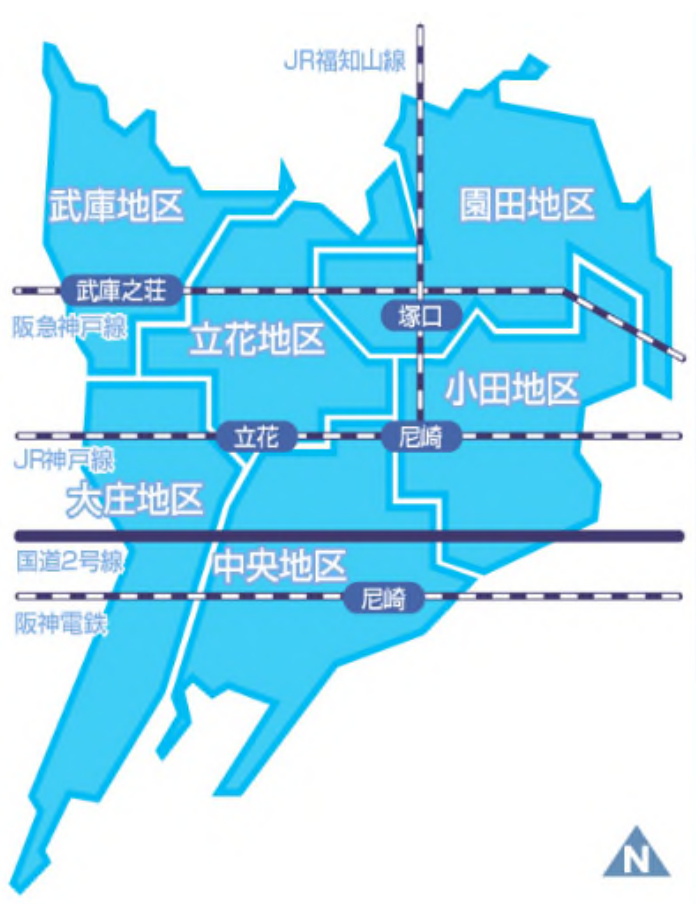


尼崎城



市長 稲村和美

尼崎市の学校 (H30.5.1現在)

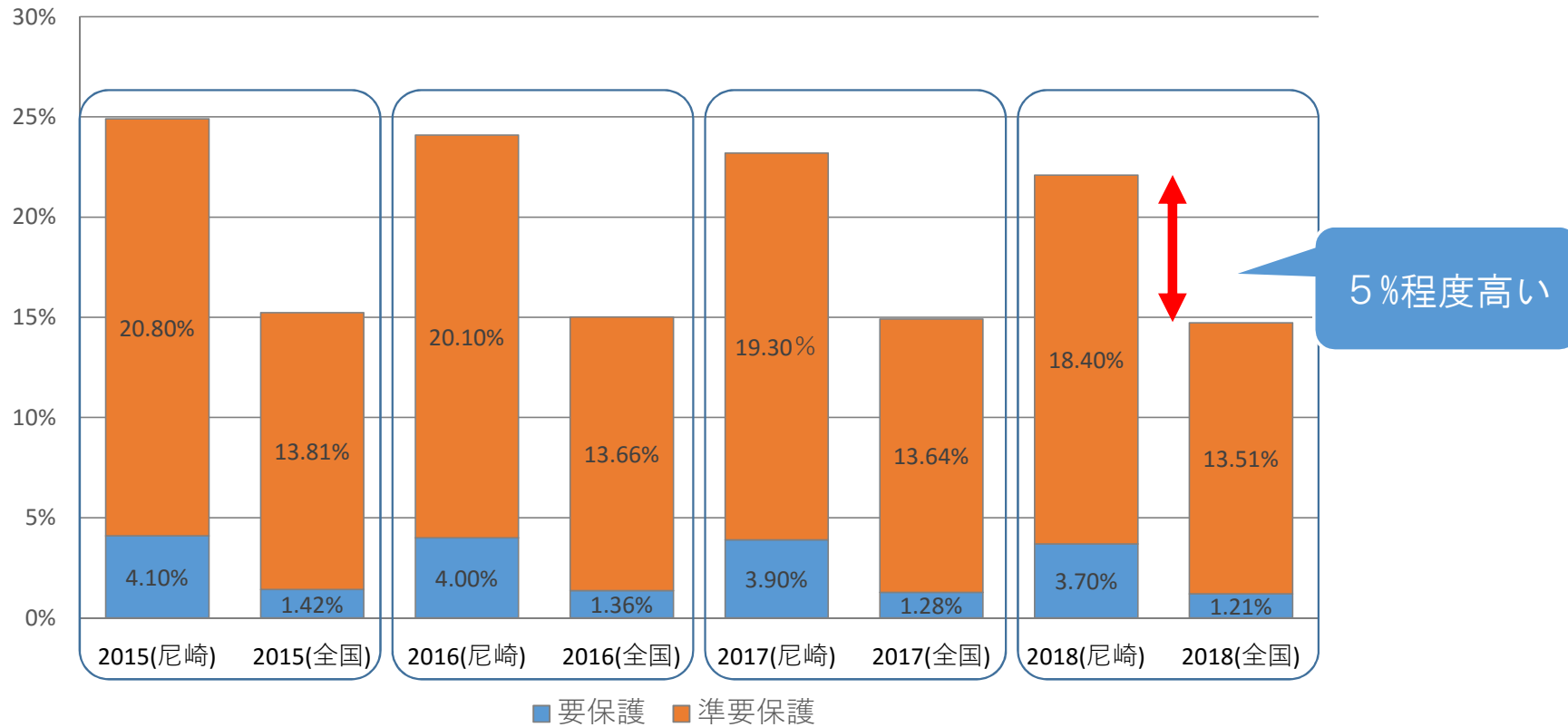


幼稚園	9 園 (643人)
小学校	41 校 (21,347人)
中学校	17 校 (9,476人)
特別支援学校	1 校 (48人)
高等学校	3 校 (2,341人)
教職員数	1,981人 (県費・市費負担教職員を含む)

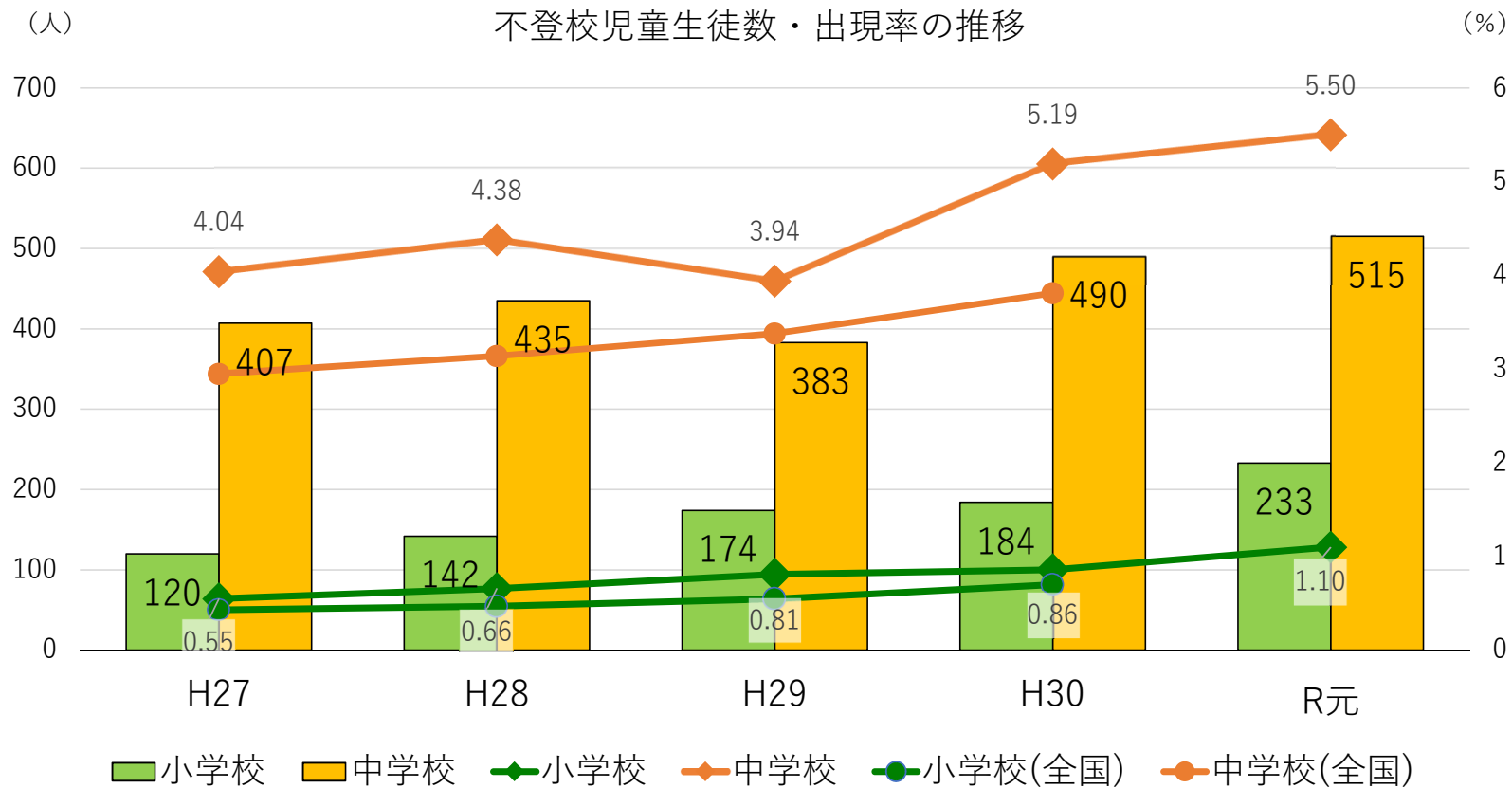
計 71 校園
(児童等33,855人、教職員1,981人)

○就学援助の認定率は全国と比較して高い。

就学援助認定率の推移

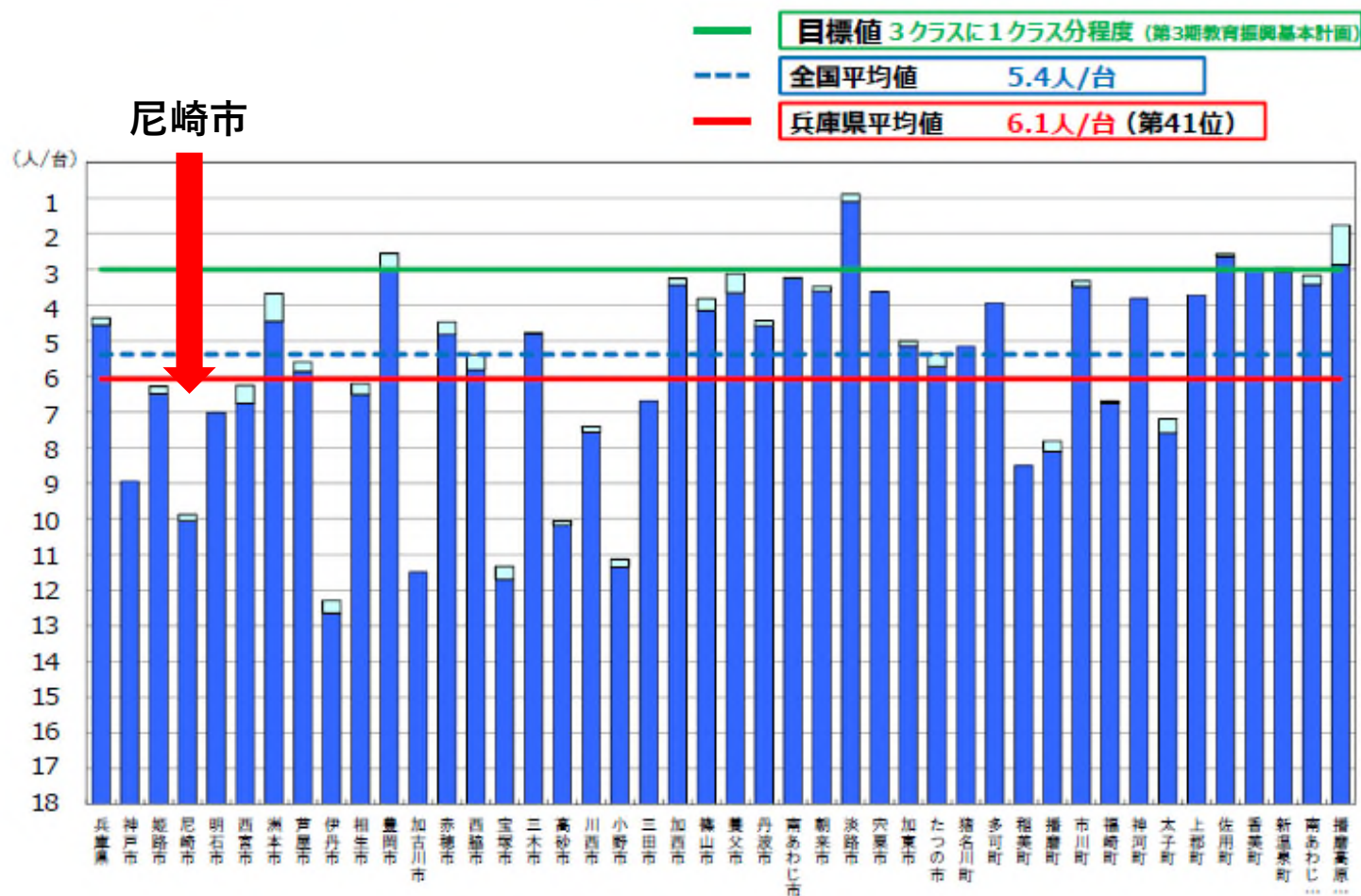


不登校児童生徒数・出現率の推移



遅れている尼崎市のICT環境

教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数 [兵庫県内自治体]



※ 第3期教育振興基本計画(2018~2022年度)における目標値(「学習者用コンピュータ3クラスに1クラス分程度【授業展開に応じて必要な時に「1人1台環境」を可能とする環境の実現】(1日1コマ分程度を当面の目安)」)。

□ 前年度調査からの増加分

尼崎市の学校ICT環境

- 小学校 教室まで有線LAN回線あり、タブレット
PC40台、大型テレビあり
- 中学校 教室までの有線LAN回線なしがほとんど、
パソコン室のPC40台、大型テレビなし

2018年度からICT環境整備に着手 ～時間がかかるICT環境整備～

2018年

- ✓ コンサル契約（補正計上）
- ✓ 予算要求

ICTに強い職員が教育委員会にほとんどいない

2019年

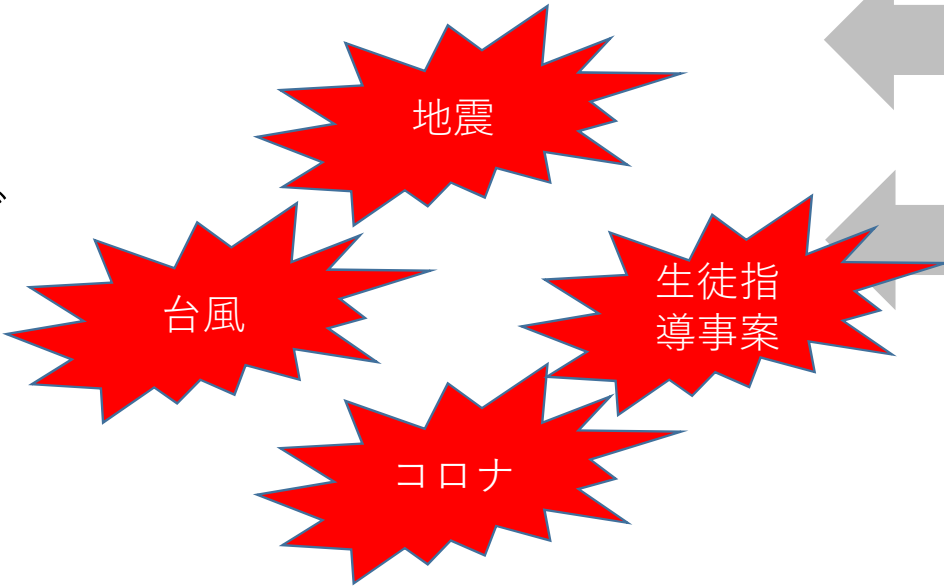
- ✓ 人材確保（市役所の人事は年に1回）・予算確保

様々な不測の事態

- ✓ 調達に向けた準備
 - ・ 整備計画確定
 - ・ 仕様書の詰め など

文科省などの動き

自然災害など



- ✓ 現場への説明

2020年

- ✓ 調達実施
- ✓ LAN工事等
- ✓ 運用開始（予定）

ICT環境が間に合わない中での、今回の新型コロナウイルスによる臨時休業をどう乗り越えるか？

臨時休業期間中の課題意識の変遷

・ 3月の状況

- ➡ ほとんどの学校で「復習」の段階（「早い春休み」のイメージ）
主な焦点は卒業式、成績処理、進学先への引継ぎ、学校の預かりの実施、感染者が出た場合の対応 など

・ 4月の状況

- ➡ 3月の経験から、1か月程度なら何とかなる。
「入学式」どうする？「学校の預かり」どうする？
学習支援も考えなければ。

・ 5月の状況

- ➡ 新学期の中身を進めておかないと「マズイ」。

4月当初の（個人的）認識

- ① 動画作成は魅力的。何よりも教育委員会が頑張っていることが伝わる。
- ② 一方で、よくよく考えると、動画作成に係る労力は多大。その割に、コンテンツの質は期待できない。
- ③ 授業コンテンツを教育委員会が提供することは、むしろ現場の創意工夫を阻害さえするのではないか？
 - それなら、民間の動画コンテンツをかき集めた方がよい。

4月前半

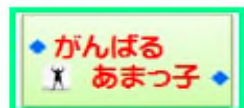
・ いわゆる「まとめ動画サイト」の作成・充実

17 18 19 20 21 22 23

24 25 26 27 28 29 30

31

色付の日にちをクリックすると当日開催の研修内容が表示されます



市教委リンク

学校教育に関する
重点取組

(令和2年4月28日現在)

→ 尼崎市教育委員会からのお知らせ (PDF)

★ その他、**新型コロナウイルス感染症に関連する情報(まとめ)** はこちら

→ 尼崎市公式ホームページ

★ **臨時休業中における市立小学校の校庭開放の実施について**

→ 尼崎市公式ホームページ > 学び・文化・スポーツ > スポーツ振興・スポーツ施設 >

あまっ子 動画・番組学習 家庭学習支援サイト

小学校1学年	小学校2学年	小学校3学年
小学校4学年	小学校5学年	小学校6学年
中学校		幼稚園
全学年/全教科共通	あまっ子 動画・番組学習ワークの使い方 ▶ PDFは<こちら>から ▶ パワーポイントは<こちら>から	
▲表示する学年をクリックしてください▲ 別画面で、教科と単元および学習サイトのリンク一覧表が表示されます。		
紹介するサイトは随時更新いたします		
NHK for School 番組時刻表	文部科学省 子供の学び支援サイト	

国語

	小單元	サイト名
4月	分ける・くらべる	ふせんを使った情報整理
	こんなところが同じだね	
	春のうた 草野心平	
	場面と場面をつなげて、考えたことを話そう 白いほうし	
	本は友達 図書館の達人になろう	図書館
	漢字の組み立て	
	漢字辞典の使い方	漢字辞典の使い方
	小單元	サイト名
5月	春の楽しみ	日本の行事を知ろう
	聞き取りメモのくふう	話を聞いて、メモを取る
	[コラム]話し方や聞き方から伝わること	表現にも言葉が
	漢字の広場	
	〈練習〉思いやりのデザイン	思いやりのとびら
	アップとルーズで伝える	写真撮影
	[じょうほう]考えと例	
	カンジーはかせの都道府県の旅	都道府県名の漢字を覚えよう

あくまでも、家庭学習の「支援」ツールという位置づけ

5月は「新しい学年の内容に進む」、「進んでよい」

- ① 5月も学校再開は無理だろう。学校での学習時間は限られる。
- ② 教育内容には、軽重がある。今やっておかないと今後に影響も
のとそうでないものがある。
- ③ 学校が、再開後に優先順位をつけて補充することを可能とする
ため、「5月は新しい学年の内容に進む」「進んでよい」という
ことを明確に打ち出す。

「いかに家庭学習の負荷を下げるか」

～ 子どもたちが、興味を持って自宅で学習を進めることができる環境を整える ～

- ① 教科書は、自宅学習用に設計されていない。
※教師が教え、子どもが学ぶためのツール
- ② 文字のみで自学自習することは、認知的負荷が高い。



尼崎市のICT環境を考えると、「プリント配布」が限度

せめて、学習の「インプット」部分の負荷だけでも下げるためにICTを活用できないか・・・。

この気持ちを持ち続けたことが、
のちのICT活用につながった・・・

～ ICT活用に向けての錯綜する思い ～

＜学習する側の立場＞

- リアルタイム遠隔授業は、家庭のリズムや親が家にいるかいないかなど、状況が様々で、難しくはないか??
- テレビ放映も、録画は可能ではあるが、放送時間もある、①と同じ問題あり。そもそも、作成コストがかかりすぎる・・・

＜学習を提供する側の立場＞

- 教育委員会が「コンテンツ」を提供しても、現場で活用しづらい。（教師の創意工夫を阻害）

尼崎市のICT活用の設計思想 ～「学校の魅力」×ICT～

指導主事との会話を通じて、徐々に整理

結論：【学習する側(子ども)】にとっても、【学習を提供する側(教師)】にとっても、魅力あるICT活用の設計とする

極めてシンプルで、一人ひとりのアカウントが不要なクラウドストレージシステム「Box」の存在

子どもたちにとって、「学校生活」は、「学び」を通じて、知識・技能を得るだけでなく、「モチベーション」であったり、「張り合い」であったり、「思いやり」であったり、「助け合い」などを涵養する場。

これらをどうやって育むかは、「学級経営」そのものであり、「(学級・教科)担任」にしか担えない。

そうであるならば、ICTを活用した家庭学習支援も「担任」が中心に

教育委員会の役割

教育委員会は、市内約2,000名の担任の創意工夫を後押しすることが最大の仕事

- 誰も経験したことのない状況下での課題解決は現場での創意工夫に限る（イノベーションの基本）
- 「担任」が創意工夫できる「ツール」を教育委員会が準備をし、管理職や教育委員会は、それを応援するという発想に立とう！

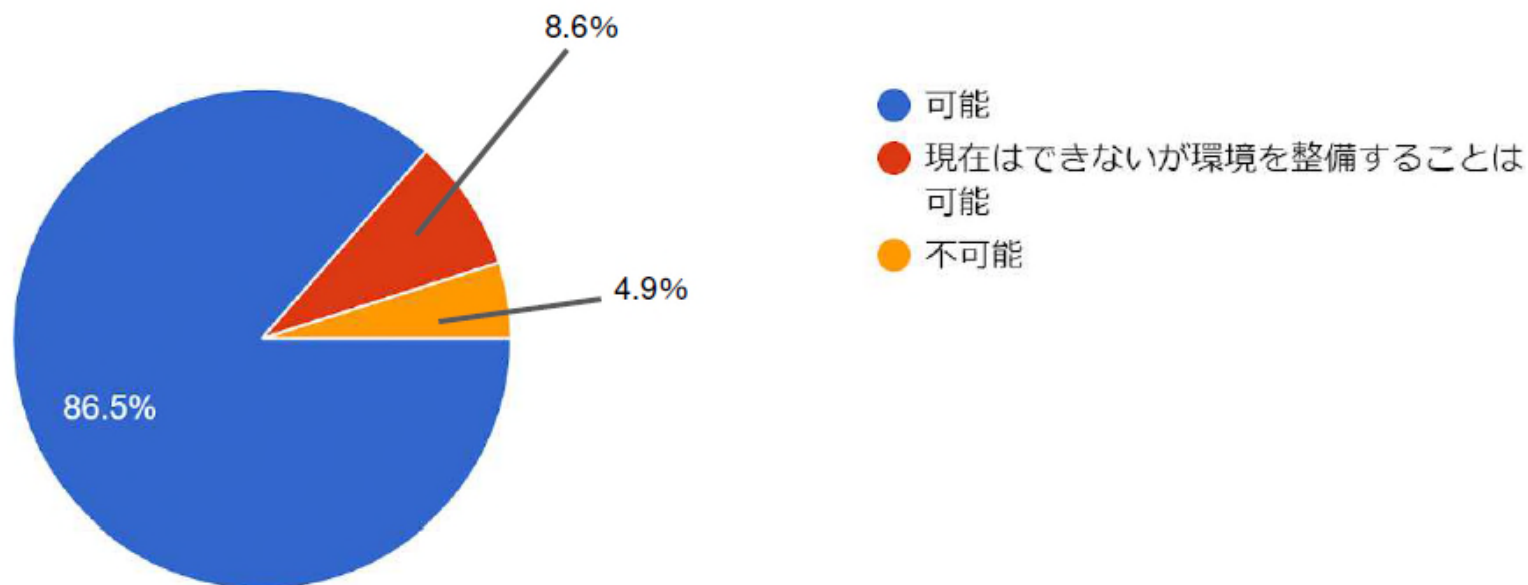
家庭のインターネット受信環境調査（Google フォームによる緊急アンケート調査）

※Google フォームアンケートの実施自体、教育委員会としては画期的。理解のある職員により無事実現。

※回収率 7～8 割強

④学校の教材や授業等の動画をインターネットを使って配信した場合、お子様が自宅等でそれを受信することは可能ですか。*

15,897件の回答



＜逆転の発想＞

- ・ 95%が家庭で受信可能ならば、大丈夫。
- ・ 残り5%に対しては、個別に丁寧に対応。

【4月22日市教委幹部向けメッセージ ～大事なことはしっかりとメモにまとめて～】

今回の・・・臨時休業によって、・・・日本の公教育の常識に変化が生じつつあります。

代表的なものの1つは「ICT活用の常識の変化」、もう1つは「公費負担と家計負担の常識の変化」です。

「ICT活用の常識の変化」・・・否応なく、学校の授業は大きな変革を迫られます。各教員はICT活用を前提とした指導案の作り直しが求められることは確実です。

次に「公費負担と家計負担の常識の変化」です。高校は、今回を機に間違いなくBYOD・・・になります。・・・小中学校は・・・学校の端末を持ち帰って学校の端末を持ち帰って学校のシステムにアクセスしたり、ファイルをダウンロードしたりという作業が現実味を帯びてきました。・・・その際の通信費については、基本的に各家庭のWiFiで対応することが基本となり、通信費が支払えない家庭などに対しては、ルーター貸与や就学援助など個別に対応していくことになることが想定されます。

・・・「Box」を活用して全児童に課題等を出す教師を応援し、推奨するスタンスを取ってほしいという強い気持ちがあります。・・・これまでは、クラスで1人でも通信環境がなければ実現してこなかった（させなかった）仕組みが、原則として通信環境が各家庭にあることを前提とした授業展開を行い、通信環境のない子供に対しては、個別に対応をしていくという考え方に変化していく・・・各校長先生には、通信環境のない家庭があるから動画などICTでの課題等の提供はやめるべきというスタンスは、絶対に取ってほたくありません。

このような発想は、日本の教育環境の進化を止めることにつながり、世界から見た日本の教育環境の劣化を決定づけます。・・・

・・・もちろん、私自身、紙のワークシートを否定しているものではありません。

自宅学習は最終的に評価につなげなければならず、ワークシートに記入させることは、子どものアウトプット（表現）を確認するためには、現時点で最も有効なツールだと思っています。・・・

尼崎市のICTツール

- ✓ クラウドストレージシステム「**Box**」の活用
- ✓ **YouTube**や**Zoom**を使用可能とするためのセキュリティ要件の緩和

※いわゆる「勉強」だけでなく、自宅しか居場所のない子どもたちとのコミュニケーションツールとしても活用されることを期待。

中学生・高校生に対しては「受験」への配慮

- **中学生・高校生**になると、「受験」の心配がある。
- 受験は「インプット」が極めて重要であることから、その支援ツールとして、市立中学・高校の全生徒に「スタディ・サプリ」を提供。

スタディサプリ

×

尼崎市



臨時休業を踏まえた学習保障の取組イメージ

臨時休業期間中

学校再開後

オンライン学習システム「スタディサプリ」を使って効率的に補充学習・定着状況を確認

スタディサプリ

担任作成のワークシート

+

担任から配信される動画教材等



zoom box YouTube

学校での対面授業など

学校再開後は、知識の定着を確実に図りつつ、課題解決的な学習を重視した「主体的・対話的で深い学び」を実現



学校でのICTの活用

学校再開後も休業期間中に活用したICTプログラムの知見を活かし、ICTを利用した教育プログラムを継続

学校生活でなければ身に付けられない力

学校生活で身に付けたい力

知識・技能

思考力・判断力・表現力等
(知識の「活用」)

学びに向かう力(社会課題に関心を持ち解決しようとする力)

社会の一員としての資質・能力(行事などを通じた仲間との協力・助け合いなど)

臨時休業延長にともなう学習支援について

(1)新学年の学習内容の指導を開始

学校再開時期が不透明であることを前提に新学年の学習内容についての指導を5月から開始します。指導については学校ごとに教科書の内容に沿った学習プリント等を作成し、児童生徒が自宅学習する形で実施します。

(2)ICTを活用した教材や動画の提供

ICTを活用し、学校ごとに作成した教材や動画などを自宅等から閲覧、ダウンロードできるような仕組みを整えます。

(3)民間のオンライン学習支援システムの導入（予定）

市立高等学校・中学校において生徒が自宅等で動画教材やドリルなどを利用することができる民間のオンライン学習支援システムの導入を検討しています。

(4)インターネット利用が困難な児童生徒への支援の実施

自宅等においてインターネットの利用が困難な児童生徒については、十分な感染予防対策を講じた上で、学校等のICT機器を利用できるよう環境を整えます。

なお、学校再開後は、夏休み等の長期休業期間の短縮、放課後の活用、学校行事の精選などを通じ、可能な限り学習時間を確保し、お子様の負担にも配慮しながら、補充学習を実施していく予定です。

保護者の皆様にも大きなご負担をおかけすることとなりますが、子どもたちの安心、安全のため、ご理解、ご協力のほど、お願い申し上げます。

尼崎市長

尼崎市教育長

グッドプラクティスをどんどん発信

<http://www.ama-net.ed.jp/>

教職センターより

～GPだより～

No.2
2020/5/13

【GP=Good Practice (グッド・プラクティス)とは「優れた取組」のことです。

教職センターより

～GPだより～

No.1
2020/5/8

【GP=Good Practice (グッド・プラクティス)とは「優れた取組」のことです。

新着GP① 小田地区学習ワークシート @小田地区 小学校

小田地区の小学校では、地区校長会での話し合いを受け、各校の先生方が作った学習ワークシートを、Box上で共有されています。

- ・小田地区学習ワークシート

https://ama-ed.box.com/s/*****

(ちなみに、.. 市内でも以下のような共有フォルダを準備しています。)

- ・ワークシート集

https://ama-ed.box.com/s/*****

(現在、指導主事の作成したファイルしかありませんが、みなさんもぜひアップロードして下さい)

QR



新着GP② 先生のビデオメッセージ @立花北小学校

立花北小学校では、今回のポスティングで配ったおたよりに学年ごとのページへのリンクを貼っています。PDFファイルのリンク先からは各担任の先生からのビデオメッセージなどにアクセスできるように工夫されています。

- ・ビデオメッセージ例 (動画ファイル)

https://ama-ed.box.com/s/*****

- ・1年生のページ (PDFファイル)

https://ama-ed.box.com/s/*****

QR



新着GP③ 中1英語 課題説明動画&音声データ @大成中学校

大成中学校では、課題と合わせて、教科書の音声CDにアクセスできるようにしています。また、英語の先生が課題への取り組み方を説明する動画もアップロードしています。

- ・1年生英語音声CD (音声ファイル) ※

https://ama-ed.box.com/s/*****

- ・「0507 英語課題説明」(動画ファイル)

https://ama-ed.box.com/s/*****

※CDの音源をアップロードすることについては、中学校英語科教育研究会が教科書会社から了承を得ています。

QR



新着GP① 動画作成について

◆下飯部小学校の取組

下飯部小学校が作成・配布した文書を情報提供していただきましたので、ご参照ください。

- ・下飯部小学校IPを活用した動画配信について (保護者向けの配布文書)

<https://ama-ed.box.com/s/dzpt7wfe206oga8uz3w70s6jii5k5>

- ・ホームページを活用した動画提供システムに係る運用方針 (職員向け)

<https://ama-ed.box.com/s/2rlyvq9na5l1tosak3pr64z0aanh8ziq>

◆「学習動画の作るためのワンポイント」

教育総合センターでも学習支援動画を作る際のワンポイントをまとめていきます。

<https://ama-ed.box.com/s/izqpr1mk0e0heivadiih6zhd59k4> (随時更新します)。

◆著作権法「学校その他の教育機関における複製等」

・著作権法第36条第1項の規定と主な要件

<https://ama-ed.box.com/s/mvsvopdy2aq7fkmyszooah3hd9e9r>

(「平成30年著作権法改正(授業目的公衆送信補償全制度)の早期施行」通知資料より抜粋)

(https://sartras.or.jp/wp-content/uploads/200424_01.pdf)

QR



新着GP② 「プログラミング教育実践研修」に係る報告会について

昨年度、小学校の情報担当の先生方に3回に渡って参加して頂いた「プログラミング教育実践研修」の講師をしていただいた【みんなのコード】より、以下の情報提供がありました。

- ◆プログラミング教育指導教員養成 報告会 (5月16日(土) 13:00~16:30 オンラインにて)

<https://code.or.jp/news/4109/>

(尼崎市からは榎田小学校の林教諭が代表として参加されます。)

QR



情報Box

★ 授業のオンライン化に関する小論の紹介

京都大学の石井英真先生が書かれた「授業のオンライン化」に対する小論をご紹介します。

<https://e-forum.edu.kyoto-u.ac.jp/>

(こちらのトップページの最下部に紹介されています。)



(令和2年5月13日現在アップロードされているPDFファイル)

①いき「授業」を聞こう

→テクノロジーの活用と授業のオンライン化を本家の「当たり前」につなぐ

②いま学校にできることについて一歩距離を取って子どもを想うことから

③学ぶ権利を保障するとはどういうことかーwith コロナの履修様式

クラウドストレージシステム「Box」使用状況

小学校... 34 ←29 ←20 (41校中)

中学校... 9 ←8 ←6 (17校中)

高等学校... 2 ←2 (2校中)

特別支援学校... 1 ←1 (1校中)

ユーザーアクティビティ（すべてのアクティビティ）

● アップロード ● ダウンロード ● プレビュー

動画



PDF



画像



オーディオ



ドキュメント



各学校で様々な取組が展開された

(1) 子どもたちへの「メッセージ動画」等の作成・配信

(2) 「学習支援動画」の作成・配信

- ・プリントのやり方などを解説した「学習の進め方」の動画
- ・「授業動画」
- ・(英語ヒアリングなど)「音声のみ」の教材

(3) 「テレビ会議システム」の活用

- ・オンライン朝の会、オンライン教育相談

(4) 各担任が作成した「学習プリント」等の共有

(5) オンライン研修

授業動画（下坂部小学校）



オンライン教育相談（大庄中学校）

法定研修もオンラインで実施

講師: 尼崎市教育委員 仲島正教 氏



【研修 I】 講話: いじめ対応策の持つ意味

講師: いじめ予防生徒指導担当 廣田 誠 指導主事



30 「With コロナ」、「ポスト・コロナ」に向けた「学習保障」

- 私たちは、いつ臨時休業になってもおかしくない、とても不安定な中で、子どもたちの学習保障をしていかなければならない。
- 子ども大切な学習時間を、少しでも有意義なものとするよう「なんでもやる」の精神で取り組む必要。
- ICTは、蓄積された「情報」を何度でも流すことができる。遠くの人にも届けることができる。たくさんの人と共有できる。
- ICTが「Withコロナ」、「ポスト・コロナ」の中での学習支援において果たす役割は極めて大きい。
- ICTが使えるのに使わない、使おうとしないという姿勢は、子どもたちの学習環境の充実に向けた取組に逆行することを、我々は強く認識しなければならない。
- 今回の臨時休業で、「リアルの学校」（「切磋琢磨」、「協働」、「共創」、「共感」など）の魅力の共有もできた。
- 文部科学省が示した柔軟性の高い学習指導の考え方や、必要な物的・人的支援も上手に活用し、「学校の魅力」を最大限発揮しつつ、ICTも最大限有効活用し、子どもの学習環境を整えることが、教育委員会・学校の最大の仕事です。